

算数オンライン塾 3月4日の問題 解説

同じ割合で燃えていくので、差は変わりません。

したがって9:7になったときの差は2だから、7:6のときは14:12であったころがわかります。

で、Aだけ火を消したので、9:7の9と7:4の7が同じですから、これを最小公倍数の63にすると63:49が63:36になったので、減った13が $0.3 \times 13 = 3.9\text{cm}$ になります。

したがって63は $3.9 \div 13 \times 63 = 18.9\text{cm}$ になり。最初の長さはその $\frac{14}{9}$ になるから、 $18.9 \times \frac{14}{9} = 29.4\text{cm}$ になります。

(答え) 29.4cm